

【市民の皆様へのお願い】

(これは訓練です。)

令和7年11月7日(金)13時00分頃に発生した三陸沖を震源とするマグニチュード7.4の地震に伴い、北海道・三陸沖後発地震注意情報が初めて発表されました。

今回発信された北海道・三陸沖後発地震注意情報は、日本海溝沿いの想定震源域やその周辺でマグニチュード7以上の地震が発生し、その後に引き続き巨大地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合に内閣府及び気象庁から発信される情報です。

今回発信された情報により、市民の皆様に直ちに避難をしていただく必要はありませんが、後発地震に注意し、今後1週間程度は通常的生活を送りながら、日ごろからの地震への備えを改めて確認していただくようお願いいたします。

【日ごろからの備えの例】

●避難場所や避難経路の確認

ご自宅や職場などから避難をする必要がある場合は、ハザードマップを確認の上、適切な避難経路や避難先をあらかじめ決めておくなどの対策をお願いいたします。

●非常持出品の準備や中身の確認

食料や水のほか、携帯トイレ、持病薬、生活必需品及び衛生用品等の準備をお願いいたします。必要となる品は個人によって異なりますので、ないと困る物を必ずご準備ください。

●防寒対策

日ごとに寒さが厳しくなる季節です。防寒対策をしっかり行い、非常持出袋に準備してください。

●家具などの固定

家具などが転倒することで、怪我や避難の遅れにつながりますので、家具の固定をするなどの対策をお願いいたします。

●家族間でのルール作り

災害時は、通信が途絶し家族間で安否確認ができない場合もあります。普段からご家族で避難判断、避難方法及び避難先などの災害時の対応を決めて共有してください。

●その他

地震が発生した場合の津波到達時間が短いため、地震発生後の避難では間に合わないおそれがある方や、耐震性の不足する住宅に居住している方、斜面の崩壊のおそれがある範囲に居住している方は、親戚や知人宅への自主避難を御検討いただくことも必要です。

自主避難できる親戚や知人宅がない方を対象として、避難場所を開設する予定としていますので、準備が整い次第改めてお知らせいたします。

(これは訓練です。)